健康いちばん

組合員2万人まで
あと308人

ろっこう医療生活協同組合　2011年 12月号
神戸市灘区水道筋6−7−11／TEL. 078−802−3424／発行人：村上 正治／編集：広報委員会
●組合員数／19,692人 ●出資金金額／496,794,000円 ●平均出資額／25,196円（2011年11月24日現在）

東日本大震災支援・健康まつりに1,000名参加

神戸から被災地へエールを送りました

350名が集まりました「紙ふうせんコンサート」

11月27日（日）東日本大震災・健康まつりが行われました。午前は、灘診療所前と医療生協本部でチャリティー・フェスタ、午後からは動物園ホールを使って、紙ふうせんチャリティー・コンサートを開催、全体で約1000名の組合員や一般市民の方が参加、東北地方名産品購入など、東日本大震災支援にご協力いただきました。また、チャリティー・コンサート開始前に、大船渡市保健介護センター保健指導係長佐藤かおりさんから、支援のお礼、震災時と復興の現状を語っていただきました。

なお、コンサートチケットやバザー、東北地方名産品などの売り上げは、必要経費を差し引いた後、ろっこう医療生協が支援に入っている岩手県大船渡市と福島中央市民医療生活協同組合に寄付いたします。

震災復興支援を呼びかけました

コンサート会場内にセットした、東日本大震災支援写真パネル

岩手県大船渡市の震災と復興の現状を報告
大船渡市保健指導係長佐藤かおりさん

お餅を丸めるのも一苦労

東北名産品販売コーナー、ほぼ完売しました

大勢の方がブースに来られました

いきいき虹の人
～私と医療生協～

お寿司屋さんをされる傍ら、水道筋6丁目駅前商店街のイベントを手がける。11月27日には健康まつりと同日に大多夢（オータム）フェスタを企画。独創的な発想で注目を集める。

大源　武教さん（灘中央支部）

『いきいき虹の人～私と医療生協～』では、毎月一人一人の組合員さんにスポットをあてて、その人の魅力やユニークなエピソードをご紹介していきます。ご期待ください。

初めてのイベント

生まれも育ちも水道筋です。一時期勤めに出ていましたが、震災1年後から水道筋6丁目でお店を始めました。生まれ育ったところなので、水道筋を盛り上げたいという気持ちは人一倍あるかもしれません。

初めてイベントを企画したのは6～7年前です。王子スタジアムで兵庫国体をやった50年目の記念イベントを商店街でして欲しいという話がきました。その時になにかしたいと思いましたが、6丁目駅前商店街ではこれまでイベントをやった経験がない。じゃあ僕と嫁さんで出来る範囲で企画するから、商店街もよかったら参加してというスタンスで始めたのがきっかけです。医療生協さんも快く協力すると言ってくれました。

最初はスポーツの祭典ということで、商店街は長いじゃないですか、だから綱引きをしようと考えました。でも綱が手配出来なかった。それでどうしようかと思っていたら、王子公園の駅前で小学生が写生をしていたんですね。それを見ていたら、道路に絵を書いているんですよ。その子にしたら下書きですね。そこへ先生がやってきて道路に絵をかくなと当然怒られるわけ。僕らが子供の頃はチョークや蝋石で道路に絵を書いたものだけど、今の子は書けない。それなら商店街でそれやりたいなと。子どもからしたら悪いことだけど、楽しいじゃないですか。だからこの範囲の中なら落書きしていいですよと。それなら僕らの労力は枠を書いてチョークを用意するだけ。労力もお金もかからない。

それで「らくがきひろば」という企画にして結構子どもたちが盛り上がった。それ以来商店街もイベントが毎年できるようになりました。ただ盛り上がらなければそれで終わり、となるかもしれませんから一回一回が勝負ですね。

他と違ったおもしろいことをやってみたい

僕が6丁目でイベントをしているという話をきいて、水道筋商店街の若手でつくる「えびす会」という会が声を掛けてくれました。本来なら水道筋商店街は丁目ごとに別の団体なんですが、そんな垣根を取っ払って面白いことをしてやろうという人達が集まっています。水道筋ミュージックストリートは6回目になるけど、あれは商店街のオフィシャルなイベントじゃない。各店舗が独自にやっているもの。でもすごい盛り上がっている。若い考えで今までにないようなものを企画して、活性化や底上げを図っていきたい。

お客さんにしてみたらアーケードがあるところが商店街というイメージじゃないですか。でも6丁目だって商店街という気持ちはある。アーケードがないなりにイベントをうって、お客さんにも、商店街にも「6丁目もようやってる」と言ってもらえるようになりたい。ただアーケードが音楽なら、同じ音楽でもちょっと違うやつをと、大多夢フェスタではアフリカ太鼓のパレードを企画しました。お互い刺激になって切磋琢磨できればいい。ちょっと他と違ったおもしろいことを、小さいからこそできるおもしろいことをやってみたい。

イベントでの出会いはプライスレス

本来なら商売だけしてればいいんです。でも楽しかったといってもらえたらいいじゃないですか。盛り上がってよかったねとか声かけてもえたら、それはお金に変えられない。プライスレスだなっておもうんですよ。

それまで出会うことがなかった人に、イベント通じて知り合いになれる。仕事にはプラスにならないかもしれないけど、それはいいことだなと。楽しいことなのかもしれない。

たぶん人が好きなんだと思います。つながっていくのが楽しい。僕は自然な感じでつきあっています。気を使わないし、つかわれたくもない。ただ、熱く語り過ぎて暑苦しいと言われることもありますね。

らくがきひろば

四季のカルテ

「高齢者と肺炎球菌ワクチン」

灘診療所・医師
鳴海　妥

テレビで宣伝しているせいでしょうか、11月頃から肺炎球菌ワクチンの接種を希望する方が目立つようになってきました。これまでは、気管支喘息や肺気腫などの、慢性呼吸器疾患のある方に、こちらから勧めて予防接種をしていた位のことでしたが。

日本では年間約8万5千人が肺炎で死亡しており、日本人の死因の第4位を占めています。そのほとんどが65歳以上の年配の人達です。

肺炎の原因はウィルスによるものも含まれますが、多くは細菌によるものです。肺炎の原因になる菌（起炎菌）は、地域で暮らしている人の肺炎（市中肺炎）と病気で入院している人の肺炎（院内肺炎）とでは、その分布が異なります。ここでは市中肺炎について述べます。

70歳未満の市中肺炎ではマイコプラズマという病原体によるものが圧倒的に多くて、肺炎球菌は二番目です。しかし、70歳以上になると肺炎球菌が一番多く、ほぼ半数を占めると言われています。しかも近年、各種の抗生物質が効きにくい肺炎球菌が増えてきています。このように薬が効きにくい菌を耐性菌と言いますが、肺炎球菌の40％が耐性菌になっているという報告もあります。

年を取るにつれて体の抵抗力つまり免疫力は徐々に落ちてきます。加えて感染症にかかりやすい病気や、いったん肺炎になると治りにくかったり重症化してしまうような肺の病気のある人が、肺炎球菌による肺炎にかかると、なかなか治療が難しくなってしまう事がわかると思います。

そこで肺炎球菌ワクチンの登場です。

肺炎球菌には80種類以上の型があります。現在使われている肺炎球菌ワクチンは、そのうちの23種類に対して効果があり、全ての肺炎球菌による肺炎の8割位に有効であるとされています。先に抗生物質の効きにくい耐性菌が増えてきたと書きましたが、ワクチンはこのような耐性菌にも効果があります。

肺炎球菌ワクチンは、高齢者の肺炎の原因となる細菌のなかで、最も頻度の高い肺炎球菌に対するワクチンです。そしてこのワクチンは、肺炎予防効果とともに、たとえ肺炎になっても軽くてすむという効果もあります。

当然のことながら、すべての肺炎に有効ということではありません。

「このワクチンを打てばもう肺炎にかからないぞ。」という訳にはいきません。

あくまでも肺炎球菌によるものにだけ予防効果があるのであって、それ以外の細菌やウィルスによる肺炎の予防効果は無いのです。それでも、このワクチンの高齢者の肺炎に対する有効性は、ここまで述べてきた事で、わかっていただけるのではないでしょうか。

ところで、肺炎球菌ワクチンの効果の持続期間は5年とされています。正確には、接種して5年後にはピーク時の80％にまで抗体価が低下し、以後徐々に落ちていきます。1回打てば一生免疫が持続するという訳にはいかない。5年経ったあたりで再接種しないと、効果を継続することができません。

従来日本では再接種は禁じられており、自費であっても一生に1回しか接種できませんでした。現在では2回まで認められています。それでもワクチンを接種して予防効果が期待できるのは約10年程なので、何歳で始めるかは考慮を要するところかと思います。

脾臓摘出者については健康保険の適応となっています。それ以外の人は自費になりますので、高い費用負担も問題になってきます。

それでもワクチン接種が好ましいと考えられる人は、慢性呼吸器疾患、心不全、腎不全、コントロール不良の糖尿病、白血病などの血液疾患の人などです。これ等の人は肺炎などの感染症にかかりやすく、重症化する事があるので、ワクチン接種が勧められます。

統計で見ると、肺炎による死亡率が75歳以上で急激に高まってくるので、今述べたような病気のない、まずは元気に過ごしている方では、75歳を目安にしても良いかもしれません。

高齢者では、風邪やインフルエンザをきっかけにして肺炎を生じてくることが多いのです。ですから、肺炎にならないためには、風邪やインフルエンザの予防が大事です。インフルエンザの予防接種は受けるようにしましょう。神戸市でも肺炎球菌ワクチン接種に対する助成制度があるのですが、まだまだ限定的なので、これを拡大していく取り組みも大事だろうと思います。

組合員2万人まで、もうひと踏ん張り！

生協強化月間中（9月～11月）で、400名以上の仲間が増えました。

今年の強化月間は、〝組合員2万人に向けて〟を大きな柱に取り組みました。地域での健康チェックや組合員の紹介、診療所外来での呼びかけ等々、様々な取り組みを行い、3ケ月で400名以上、純増で300名を超える組合員ふやしが出来ました。昨年と比べて、100名を上回るペースです。

11月1日（火）「全国一斉組合員利用100％デー」
～診療所外来で、10名加入～

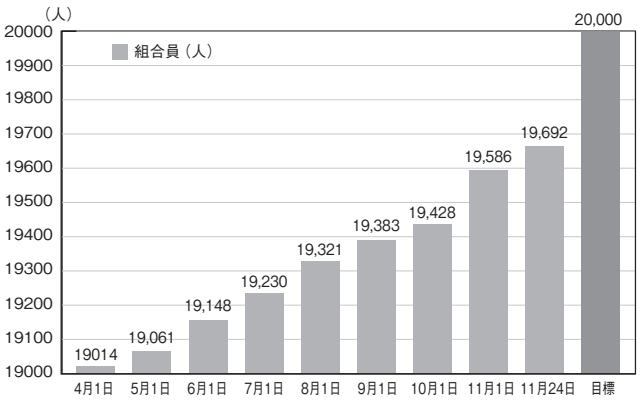
全国の医療生協では、この秋のいずれか1日を「全国一斉組合員利用100％デー」として取り組んでいます。ろっこう医療生協は、11月1日（火）をその日とし、取り組みました。利用100％といっても、なかなか現実的には困難でしたが、これまで声を掛けるのが遠ざかっていたり、漏れていた患者さん、また出入り業者などへも加入を勧めたところ、その日1日で計10名の加入がありました。4月1日から11月15日の間、診療所など事業所で加入した方は、443名。今年は、これまで以上の取り組みを続けています。

組合員・職員からの紹介や家族加入139名（4月～11月15日）
～さらに組合員紹介・家族加入を勧めて下さい～

昨年1年間の組合員・職員からの紹介や家族加入は、149名でしたので、今年は既に昨年を上回る勢いです。特に、9月下旬に発送した「出資金現在高通知」に同封されていた理事長の組合員紹介呼びかけに応えて、組合員紹介が進みました。お友人やご親戚など一度に7名も加入してくれた組合員や、診療所に出資金を持って組合員を増やしてくれた患者さん、家族を組合員に加入した職員、飲食店で知り合った方を紹介した組合員などなど、いろいろな方からの加入運動が取り組まれています。組合員2万人まで、もうひと踏ん張り。引き続き「組合員紹介・家族加入」をお願いします。

ろっこう医療生協の組合員になって、楽しいけんこうクラブ活動を始めましょう！

ろっこう医療生協の組合員には、健康診断料金や健康チェック参加費などが安くなったり、健康いちばんが届けられるなど様々な特典がありますが、組合員同士の交流や結びつきが生まれ、けんこうクラブ活動に発展していくケースも多々あります。今回、日々熱心に練習を行い、いろいろな機会を利用しては発表活動を展開している「コーラスサークル虹の会」の活動を紹介いたします。



組合員ふやし実績

〝天空の城址で「荒城の月」を歌う〟バスの旅
コーラスサークル 虹の会

10月24日には前日の雨は、からりと上がりました。

中腹の駐車場から急坂なウサギコースは避けて、緩やかなカメコースを竹田城へ向かって20分程歩いて、やっと城への登り口に到着し、やれやれと思ったら、そこには昔のままの石積み階段の一つ一つの大きくて高いこと…「昔の人は足が長かったんやナ!!」と言いながら城の石垣につかまって、やっと三の丸に着き「わあ!!着いた!」と見渡したら　山上の広いこと。本丸跡と天守跡では城主になったような達成感に浸ることが出来ました。

一つの山の屋根を利用した頂上の城跡に当時の建物が残っていればどんなに華麗なものだろうと想像出来る立派な山城の遺跡でとても感激しました。私たちは、浅田淳先生の指揮で「荒城の月」の大合唱をしました。周辺の山々もびっくりしたことでしょう。

その他　お茶の入れ方の体験教室では、おいしい和菓子と新茶の香り高いお茶をいただき非常に好評でした。バスの中でも歌いっぱいの楽しい旅でした。

都筑　弘子

原発学習会報告
～チェルノブイリ救援の経験からフクシマを考える～

11月26日の理事会では、旧ソ連・チェルノブイリ原発事故の被災者を20年にわたって支援してきた西宮市の医師、振津かつみ先生の講演を行いました。先生は、兵庫医科大で講師を勤めながらも、毎月福島に足を運び、活動しています。以下、講演の要約をご紹介いたします。

1．福島原発事故は、チェルノブイリ原発事故に「並ぶ」汚染規模

福島事故は、1986年4月26日未明に発生した旧ソ連ウクライナ共和国のチェルノブイリ原発事故に「並ぶ」汚染規模となりました。「放射線管理区域」（一般人の立ち入りが禁止されている）に相当するレベルの「汚染地」が、福島県の半分以上、さらに県外の広範囲に広がっています。

2．チェルノブイリ原発事故から25年、悪化する人々の健康

子どもの甲状腺がんが事故の数年後から増加し始め、ベラルーシ共和国ではその罹患数は9年後には事故前の20倍以上にも達しました。原発から放出された大量の放射性ヨウ素が人々の体内に取り込まれ、甲状腺に集積して集中的に被曝したためです。事故当時の子どもたちが成人し、甲状腺がんは若年成人で依然として増加しています。また、事故処理作業従事者の多くは事故当時まだ20～30歳代の若者でしたが、白血病や癌、様々な癌以外の病気の被曝線量に応じた増加傾向が報告され、汚染地住民や移住者の健康悪化が現地の医師たちから報告されています。

3．「緊急時」の名の下に、押し付けてられているヒバク

「100ミリシーベルト以下では明らかなガンの増加はみられない」「直ちに健康上問題ないレベル」などの見解が出されていますが、被ばくの健康リスクの過小評価につながっています。「国際放射線防護委員会」（ICRP）の基準は、科学ではなく、「社会的、経済的要因」＝核産業と政府の利害に基づいて定められ、人々の命と健康を被ばくから守るためのものではありません。放射線の晩発性健康影響／被害は、低い線量域も含め、線量に応じた頻度で生じる可能性があり、子どもたちへの健康影響は成人よりも感受性が高いので特に注意が必要です。

4．どのような「対策」を求めるべきか

被曝低減の具体的施策としては、地域の汚染モニタリングとデータの公表、除染。食品汚染は、モニタリングの体制とデータの公表、そして将来起こる可能性のある健康被害への対策と補償は、検診、医療保障、生活保障を公的に行い、国の責任で全ての被災者に「健康手帳」の交付が必要です。

フクシマを「核時代」の終わりの始まりとするために、子どもたちに核汚染のない「安全な地球」を残すために、今、何ができるか、共に考えましょう。

「文責：編集部」

わかりやすくお話しされる振津先生

できるだけ12月中旬までに接種しましょう！
≪実施期間 2011年10月17日～2012年1月31日≫

神戸市・インフルエンザ予防接種

●高齢者インフルエンザ予防接種

対象者
65歳以上の神戸市民
60歳から64歳で身体障害手帳1級および同程度以上の方

接種料金
1,000円　※65歳以上の低所得者は無料
2回目を希望する場合は全額自己負担2,520円

●勧奨インフルエンザ予防接種

対象者
1歳～64歳の神戸市民

接種回数
1歳以上13歳未満 2回
13歳以上は1回（医師の判断にて2回接種も可能）

接種料金
1回目 4,080円 13歳以上
3,000円 満1歳～13歳未満
2回目 2,520円（1回目と同じ医療機関で接種した場合）

2010年度で国の新型インフルエンザワクチン接種に関する事業が終了したため、本年度は65歳未満の低所得者世帯の方の公費助成は廃止になりました。

40歳～74歳のみなさまへ

特定健診を受けましょう

神戸市国民健康保険にご加入の方

（ろっこう医療生協の診療所で受診できます）

必要な物：神戸市国保発行の受診券。受診券は誕生月ごとに分けて発送されます。
費用：600円または300円、65歳以上は無料

神戸市国保以外、社会保険の方

（ろっこう医療生協の診療所で受診できない場合がございます）

ご加入の健保発行の受診券をご確認ください。医療機関が指定されている場合があります。受診券の発行、費用等についてはお勤め先やご加入の健康保険組合等にお問い合わせください。

9月～2月　後期高齢者健診　費用：無料

実施期間：9月1日から2月29日まで
対　　象：後期高齢者医療保険加入者の方（医療中を除く）、受診券が届いている方
内　　容：問診、診察、血圧、身長、体重、検尿、血液検査

特定健診の内容
問診、診察、血圧、身長、体重、腹囲、検尿、血液検査（脂質、代謝系、肝機能、腎機能）
必要な方は心電図、貧血、眼底検査

虹のギャラリー作品募集

健康いちばんの虹のギャラリーに掲載する作品を募集しています。
写真、絵画、彫刻、手芸などご自慢の作品でご応募ください。絵画や彫刻などはできれば写真にとって送ってください、難しい場合はご相談ください。

必要事項を記載のうえ
事務局まで送付ください

●必要事項
・お名前・ご住所・電話番号
・タイトルとコメント
●宛先
657-0831　神戸市灘区水道筋6-7-11
ろっこう医療生活協同組合
健康いちばん虹のギャラリー係
※メールでの送付も可　niji@rokko-mcoop.or.jp

虹のギャラリー

「**狙うは何？**」
神戸ハーバーランド 旧ダイエー前。道行く人々の目を楽しませるモニュメント。２階の通路から撮影。　安積 茂（中央支部）

読者のおたより　～数独パズル・サポーターズアンケートから～

●“いきいき虹の人”を読ませて頂き、人生前向きに生きている荻田さんの姿に、私もいろいろな事に挑戦し、楽しく生きてゆこうと考えさせられました。ありがとう。（灘区高徳町I）

●頭の体操になるので毎月数独楽しくチャレンジしています。“いきいき虹の人”を読ませてもらって元気をもらっています。外に出て、前向きに何事も良い方向に考える様に私もしています。（中央区熊内町K）

●一度図書カードが送られて本当に嬉しかったです。それで来年の家計簿を買いました。（灘区灘南通K）

●三田市に引っ越してからも、毎月ろっこう医療生活協同組合からのお便り楽しみにさせて頂いています。いろいろな活動されているようで勉強になります。（三田市O）

●図書カードありがとうございました。うれしかった。又を楽しみにチャレンジします。このせいかどうかわかりませんが、頭の切れが良くなったようです。（?）（北区泉台N）

●原発のお話、BPSDの事、色々大切な事が良くわかり目を通しています。（中央区野崎通H）

●「認知症の過去・現在・未来」冷静に読んでいられる時はいいですが、自分で「認知症かな?」と気付いたらすぐ受診しようと思いました。（灘区寺口町Y）

●高齢になりますと少しの事で体を崩し、外出も出不精になります。月1回“健康いちばん”が届きます事が楽しみです。毎月新聞が来る度に“数独チャレンジ”が気に掛かりますが、要領を得ないまま挑戦が出来ませんでした。この度初めて何とか意味が分かり挑戦してみました。正解であれば嬉しいです。この様な数字の入り方でよろしいのでしょうか?今後とも私共老人を喜ばせて頂ける新聞を宜しく!!（中央区筒井町O）

●いつも新聞を届けて下さる方に感謝しています。いろいろ健康について書かれているので大変喜んでいます。今の処、何とか元気に過ごしているのですが、これから先は必ずお世話になると思います。よろしくお願いします。（東灘区御影塚町T）

●「東灘組合員センター甲南」のオープンおめでとうございます。とても便利で目立つ場所のようですね。（灘区高羽町Y）

■年末年始の休診のご案内

		12月			1月				
		29	30	31	1	2	3	4	5
		木	金	土	日	月	火	水	木
灘診療所	午前9:00～12:00	○	×	×	×	×	×	○	○
	午後2:30～ 4:30	×	×	×	×	×	×	○	×
	夜間4:30～ 7:00	×	×	×	×	×	×	○	○
六甲道診療所	午前9:00～12:00	○	×	×	×	×	×	×	○
	午後4:00～ 7:00	×	×	×	×	×	×	×	×
東雲診療所	午前9:00～12:00	○	×	×	×	×	×	×	○
	午後4:00～ 6:30	×	×	×	×	×	×	×	×

おすすめメニュー　からだ想いメニュー

●鮭のちゃんちゃん焼き
●ほうれん草の辛子和え
●さつま芋の甘煮●ごはん、すまし汁

エネルギー	499Kcal
たんぱく質	28.0g
脂質	7.1g
炭水化物	78.5g
塩分	3.5g

骨無秋蛙	1切
瀬戸の本塩	ひとつまみ
コショー	ひとふり
玉葱	中1/6個
キャベツ	1枚
人参	中5mm1枚
しめじ	5本
ピーマン	中1/4個
赤味噌	小さじ1
上白糖	小さじ1/5
淡口醤油	少々
キャノーラ油	少々

《テーマは体を動かそう》
バランスのよい食事と適度な運動が健康なからだを作ります。いつもより少し、体を動かしてみてはいかがでしょうか? 肉・魚・豆・野菜・芋・きのこ・海草をバランスよく摂りましょう。

〈今が旬の鮭〉
●肉と比べ、低カロリー低脂肪
●良質のたんぱく質であり、抗酸化作用がある
●脳の活性化によいDHAが豊富

【資料提供】ウオクニ株式会社　（灘診療所の給食業務等を委託しています）

数独にチャレンジ！

	8		4				5	
1	5	Ⓐ		6	7		9	8
		9		2			7	
8		3	9		4	5		1
	4						8	Ⓑ
5		2	1		8	4		
		6		8		9		
3	1			9			4	6
	9		Ⓒ		3		1	

【ルール】
①あいているマスに1～9までの数字のどれかをいれます
②タテ列（9列）、ヨコ列（9列）、太線でかこまれた3×3のブロック（9マスのブロックが9つ）のどれにも1から9までの数字がひとつずつ入ります。
③全部の数字が入ったら　問題の足し算を解きましょう。

Ⓐ＋Ⓑ＋Ⓒ＝(　　)

前回の答え
12（Ⓐ:1＋Ⓑ:4＋Ⓒ:7）

●ハガキにクイズの答えと「健康いちばん」をお読みになった感想、住所・氏名・電話番号・年齢を書いて送って下さい。
●**送り先**／〒657-0831 神戸市灘区水道筋6-7-11 ろっこう医療生活協同組合「健康いちばん係」まで
●**締切日**／12月末日
※正解者の中から抽選で5名様に図書カード500円分を送ります。

第六回理事会報告

《二〇一一年十一月二六日》

一．東日本大震災支援活動の件
①大船渡市での被災者健康管理支援行動について
②「さようなら原発1000万人アクション」の取り組みについて
③「東日本大震災支援・健康まつり」について
④財政活動について
⑤今後の支援活動について

二．二〇一一年年度生協強化月間の進捗と課題の件
①組合員ふやし、出資金ふやしの進捗と課題

三．経営課題の件
①年末一時金の支給について
②退職金規程の改定について

四．人事課題の件
①人事異動の予定について

五．今後の諸課題の件
①次年度予算・方針づくりの日程について
②組合員配布用「カレンダー」の制作について
③新春のつどいの開催の課題について
④年末年始の臨時休診・休業の予定について
⑤12月の理事会および理事会忘年会の開催要領について

◆あなたの健康を守る医療生協のネットワーク◆　一般診察、健康診断、予防接種、訪問診察、介護保険のご相談などお気軽に最寄りの診療所まで

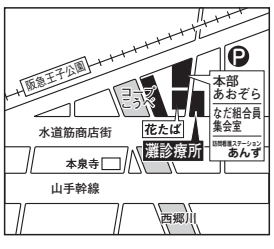
灘診療所

内科・消化器内科・糖尿病内科
整形外科・放射線科

通所リハビリテーション「つどい」
電話078-801-6665

神戸市灘区水道筋6−6−3
http://www.nada-cl.jp

入院随時（12床）



受付時間	月	火	水	木	金	土	日
午前 9:00～12:00	○	○	○	○	○	○	
午後 2:30～ 4:30	○	○	○		○		
午後 4:30～ 7:00	○		○	○	○		

※日曜日と祝日は休診

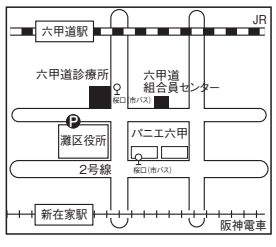
六甲道診療所

内科
小児科

電話078-811-0555

神戸市灘区桜口町4−5−12
http://www.cl-rokkomichi.com/

9ヵ月乳児健診〈予約制〉



受付時間	月	火	水	木	金	土	日
午前 9:00～12:00	○	○	○	○	○	○	
午後 4:00～ 7:00	○	○	○		○		

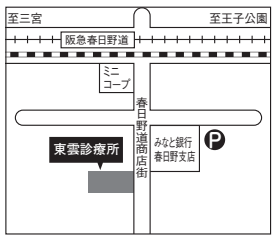
東雲診療所

内科・糖尿病内科
リハビリテーション科

電話078-262-7236

神戸市中央区東雲通1−4−24
http://shinonome-cl.jp/

〈介護保険事業〉ケアプラン
通所リハビリテーション
訪問リハビリテーションなど



受付時間	月	火	水	木	金	土	日
午前 9:00～12:00	○	○	○	○	○	○	
午後 4:00～ 6:30	○	○	○		○		

ろっこう医療生活協同組合

〒657−0831 神戸市灘区水道筋6−7−11
TEL 078−802−3424　FAX 078−802−1649
URL:http://www.rokko-mcoop.or.jp/
e-mail nakama@rokko-mcoop.or.jp

お引越時は住所変更届をお願いします。出資金についてのお問合せや医療生協へのご意見、ご要望はこちらまで。

通所リハビリテーション	**つどい**	TEL.078−801−6711
訪問看護ステーション	**あんず**	TEL.078−802−3661
ホームヘルプサービス	**あおぞら**	TEL.078−805−1023
ケアプラン	**医療福祉相談室**	TEL.078−805−6877
小規模多機能	**とががわ**	TEL.078−414−7014